



**株式会社セレスポ**  
CERESPO CO.,LTD.

〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-21-5  
TEL:03 (5974) 1111 / FAX:03 (5394) 7651  
<https://www.cerespo.co.jp/>

2021年9月発行

**CERESPO**  
CORPORATE REPORT 2021



**セレスポ**



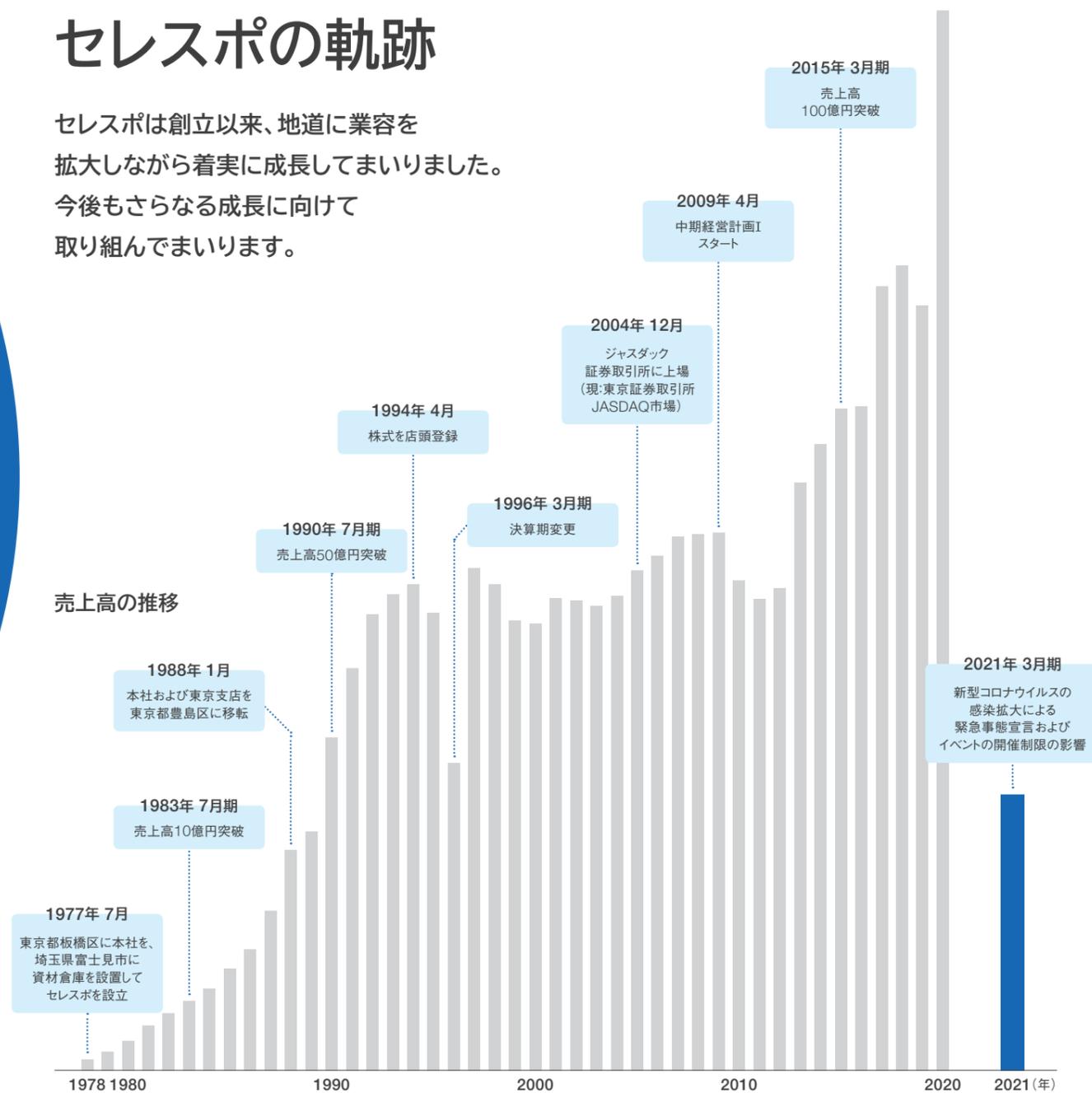
# 私たちの仕事は、特別な日をつくることです。

セレスポは、年間10,000件以上のイベントをお手伝いしているイベント制作会社です。全国に拠点をもち、セレモニー・スポーツ・プロモーション・フェスティバル・コンベンションを5つの柱に企画から当日の設営・運営に至るまで、トータルでプロデュースしています。「イベント・ソリューション・パートナー」を目指し、イベントに関わる人々の感動と笑顔をつくり続けます。



## セレスポの軌跡

セレスポは創立以来、地道に業容を拡大しながら着実に成長してまいりました。今後もさらなる成長に向けて取り組んでまいります。



顧客数  
**3,000社超**

10年継続顧客  
**約460社**

開催都道府県数  
**47都道府県**

協力会社数  
**約400社**





## 「セレスポの幸福」

この経営理念のもと、  
継続企業を目指します

代表取締役社長 稲葉 利彦

**経営理念**  
株式会社セレスポは、  
イベントを通じて自らを含む周囲の幸福を実現し、  
笑顔のある明るい社会づくりに貢献する。

### セレスポの幸福マンダラ



### 2021年3月期は、新型コロナウイルスの蔓延に起因する社会不安により、イベントの件数が減少の一途をたどり、当社の業績にも大きく響きました

当社の特徴は、セレモニー、プロモーション、フェスティバル、コンベンション、そしてスポーツと多様な業務を扱えることです。また、顧客も官庁、地方自治体や、企業、学校、競技団体など幅広く分布しています。この業務と顧客の関係は、受注に至る組合せをバラエティに富んだものとしており、社会変化から生じるリスクが分散されていました。過去には、他のイベントは中止となってもスポーツ分野がいち早く再開できたことで、業績の下支えとなったこともあります。

2021年3月期の業績に対する最大の打撃は、これがダメならこちらでカバーするという今までの構図が成立しなかったことです。業務も顧客もすべてが新型コロナウイルスの影響を受け

てしまい、この状況にうまく対応できなかったことで、まったく想定外の業績となりました。今期は、ウイズコロナからポストコロナへと移ろう状況を確認しながら、ニューノーマルをかたちにして、安心・安全なイベントを実現することで、社会のニーズを満たしていきたいと思っています。

### ポストコロナでは、イベントの役割が再認識されて、今までよりも必要とされるでしょう

私たちは、40数年にわたる経験を通じて、イベントには人に影響を与える大きな力があることを知っています。イベントには多様な形態がありますが、それらには、祝う、願う、団結する、記念する、広める、楽しむ、などそれぞれの目的があり、多くの場合、「人の心に区切りをつけて、次のことに導く」という狙いが潜んでいます。

今回、新型コロナウイルスによる行動制限を経験したことで、

人々はその時・その場所で共有しなくては味わえない「リアルであること」の意味や価値を痛感しました。同時に「バーチャル」の効率のよさ、「ハイブリッド」の効果に対する理解も深まったと思います。ポストコロナの時代には、それぞれのイベントの狙いに最適な運営手法を選択することになるでしょう。

### 現在、当社の方向性を示すものとして、次のようなビジョンが示されています

- 1 20年先までを視野に入れて、成長、発展し続ける企業
- 2 世界を背景に自社を眺めて、その可能性に機会を与える企業
- 3 ビジネスを成立させると同時に、社会的な課題を解決する企業

当社は以前より、経営理念の実現に向け、3年間にわたる中期経営計画を策定・実行してまいりました。現在のVUCA（変動し、不確かで、混乱し、曖昧な）とも表現される社会情勢

の不安定さを鑑みて、直近2年間は単年度計画のみを策定・実行してまいりました。今後は、今まで以上に事業環境がスピーディに変わると想定し、早いペースで計画の策定・実行・修正を繰り返すことを検討します。

この秋には、これまで以上に幅広い視点で計画のあり方から議論を行います。取締役・執行役員が中心となって経営の軸を定めるとともに、若手社員や出向経験者による新たな気付きや考えを加えていくことで、状況変化に対応できる社内環境づくりに取り組みます。

イベントは、これからの時代にますます必要とされます。今の状況が好転する暁には、晴れやかな気持が共有できる企画も出てくることでしょう。その時、当社はイベントの力を十分に活用して、明るく、前向きな社会づくりに積極的に参加していきたいと思っています。



# ビジネスモデルと価値創造

セレスポは、イベントの制作会社としてセレモニー、スポーツイベント、プロモーションイベント等、全国規模の大型イベントから地域密着型のイベントまであらゆるタイプのイベントを全国47都道府県でお手伝いしています。社員一人ひとりの柔軟な発想と創造力を基に企画から会場設営や運営までワンストップでサポートしていくことで、イベントに関わる人々の感動と笑顔をつくります。

直接体験の場であるイベントは、多くの関心を集めるとともに、情報発信の起点にもなります。このため、時代の求める変化に適応し、社会の期待や課題に応じていくことがイベント制作においても重要だと考えています。セレスポは、「イベント・ソリューション・パートナー」として、経済的・社会的価値の創出に努めることで、持続可能な成長を目指してまいります。

継続的改善

重要課題

事業活動

アウトプット

生み出される価値

貢献する主なSDGs

## Environment 環境

環境

### 環境

- 省資源・省エネルギーの推進
- 廃棄物管理
- 森林資源の保護
- 生物多様性の保護

## Social 社会

社会

### 人権

- ダイバーシティ&インクルージョン
- 人権尊重

### コミュニティへの参画・発展

- コミュニティへの参画
- 地域貢献
- 教育および文化
- 健康・ウェルネス
- 災害支援

### 消費者課題

- 安全・安心の確保
- 情報の適切な処理

### 労働慣行

- 労働安全衛生
- 人材育成

## Governance ガバナンス

ガバナンス

### 組織統治

- コーポレート・ガバナンス
- リスクマネジメント

### 公正な事業慣行

- コンプライアンス
- 公正な競争・取引

## ビジネスモデル

イベントの企画から運営までワンストップでサポート



## 強み・特徴

### 組織力



全国対応可能なネットワーク

### 現場力



専門ディレクター

### エシカルアプローチ



ISO20121

## エシカルアプローチ

ISO20121に基づく事業活動

エコ資材の活用

ユニバーサルイベントの推進

→ P.13 サステナビリティ

## ガバナンスの向上

コーポレートガバナンス・コードへの対応

法令順守

公正な競争・取引

情報開示、対話の推進

コンプライアンスの徹底

→ P.15 コーポレート・ガバナンス

## 展開領域



セレモニー



スポーツ



フェスティバル



プロモーション



コンベンション

再投資

## 経済的価値 (2021年3月期実績)

売上高

43億94百万円

営業利益

△18億29百万円

ROE

自己資本当期純利益率

△21.4%

EPS

1株当たり当期純利益

△199.97円

当期純利益

△11億7百万円

→ P.7 財務・非財務ハイライト

## 社会的価値

### 環境への負荷低減

- クリーンエネルギーの活用
- グリーン購入、エシカル消費の推進

### インクルーシブな社会づくり

- 人権尊重社会の実現
- ユニバーサルイベントの増加

### 地方創生・まちづくりの推進

- コミュニティの活性化
- スポーツ振興
- 交通事故の減少

### 従業員の働きがいの向上

- 労働災害の減少
- 社員の健康増進
- ワークライフバランスの向上

## 投資の魅力向上

配当性向

株価向上

企業活動のリスク低減

## 環境保護



## 社会進歩・経済成長



## ガバナンス向上



→ P.14 サステナビリティへの取り組み概要



# 事業概況

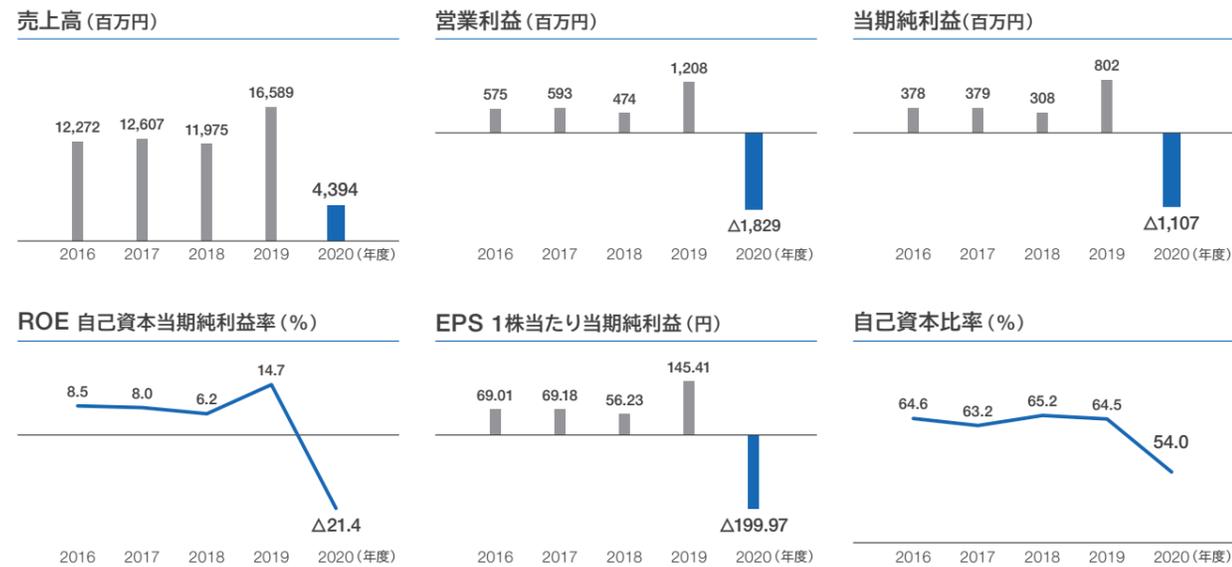
## 2020年度のポイント

2018年4月にスタートした「中期経営計画Ⅳ」に基づき、「継続企業の確立」「最大収益の追求」「レガシーの獲得」をテーマに取り組んでまいりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言

およびイベントの開催制限の発出を受け、多くのイベントの開催が自粛されました。売上高につきましては、3つの事業において案件数が大幅に低下しました。その結果、12,195百万円の減収となりました。

## 財務・非財務ハイライト

### 財務指標



### 非財務指標 (戦略項目)



## 部門別の概況



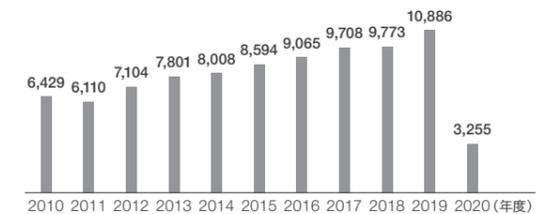
### 基本事業

各営業拠点が担当する、さまざまなイベント領域

#### 当期の業績

新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言およびイベントの開催制限の発出を受け、多くのイベントの開催が中止・延期となりました。この結果、売上高は32億55百万円と、前期比70.1%の減収となりました。

#### 売上高の推移 (百万円)



主なイベント 建設式典、記念式典、地域振興イベント、文化イベント、プロモーションイベントなど



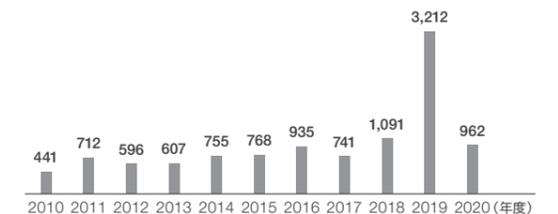
### スポーツ事業

中央競技団体等が開催するスポーツ・競技に関するイベント領域

#### 当期の業績

新型コロナウイルスの感染拡大による国際的スポーツ大会の延期等の影響もあり、売上高は9億62百万円と、前期比70.0%の減収となりました。

#### 売上高の推移 (百万円)



主なイベント 日本陸上選手権、トライアスロン大会、Vリーグ、日本女子ソフトボールリーグなど



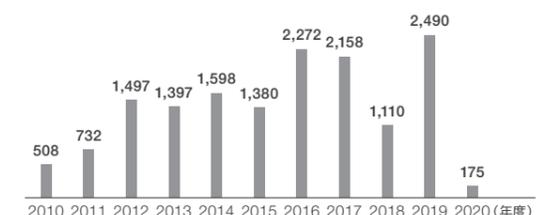
### 競争事業

皇室ご臨席行事を中心とした全国持ち回りで開催されるイベント領域

#### 当期の業績

新型コロナウイルスの感染拡大による国民体育大会の延期等の影響もあり、売上高は1億75百万円と、前期比92.9%の減収となりました。

#### 売上高の推移 (百万円)



主なイベント 国民体育大会、全国高校総体、植樹祭、育樹祭など



# 継続企業の確立に向けて

セレスポは、経営理念である「セレスポの幸福」を実践し、継続企業となるために必要な要素として、収益力、成長力、人材創造力、ブランド力の向上に向けて取り組みを進めています。



## 最大収益の追求

持続可能な成長を実現するために、収益体制の基盤強化に取り組んでおります。

## 成長への挑戦

継続企業となるために、ゴールデン・スポーツイヤーズ後を見据えた取り組みを進めております。

### スポーツイベントの受注拡大

開催予定の大型国際スポーツイベントの開催都市や全国的に開催される気運醸成イベントなどに対して、各拠点間の情報共有や業務連携を強化して受注率の向上、アフター戦略の遂行につながるレガシーの獲得を目指してまいります。



競技団体への協賛

競技団体とのスポンサーシップを締結して、スポーツの魅力伝えるためにさまざまな活動に取り組んでいます。今後も、各団体と連携しながらスポーツ振興に取り組んでまいります。

#### スポンサーシップ (2021年3月現在)

<b>JSPPO</b> Japan Sport Association (公財) 日本スポーツ協会	<b>JAAF</b> (公財) 日本陸上競技連盟	<b>JTU</b> (公社) 日本トライアスロン連合
<b>V.LEAGUE</b> (一社) 日本バレーボールリーグ機構	<b>JPA</b> JAPAN PARA ATHLETICS (一社) 日本パラ陸上競技連盟	<b>JABA</b> (公財) 日本ハンドボール協会
<b>JFA</b> (一社) 日本女子ソフトボールリーグ機構	<b>JAPAN SOFTBALL LEAGUE</b> (一社) 日本女子ソフトボールリーグ機構	<b>JARA</b> (公社) 日本ボート協会
<b>V.V.</b> (公財) 横浜市スポーツ協会	<b>FIGHTERS</b> (公財) 北海道日本ハムファイターズ	

### スポーツ関連事業の挑戦

ゴールデン・スポーツイヤーズで培ったスキル・ノウハウを最大限に活用し、スポーツ競技団体、関連自治体、スポンサー企業などのステークホルダーと良好な関係の構築を目指すことで、スポーツ界におけるセレスポブランドの確立と2021年以降の国際大会の受注に向けて取り組んでまいります。



### 地域経済の活性化

地域のシンボリックイベントへの参画を進めながら、既存業務にとらわれることなく、経験やスキルを活用して顧客の課題・ニーズに幅広く対応。企画の早い段階から参画することでより大きな課題の解決に取り組み、イベント・ソリューション・パートナーの確立を目指します。





## 人材の創造・育成

働きやすい環境づくりに取り組むことで、  
多様な人材の受け入れと  
生産性の向上を目指しております。

### 教育・研修

社員の職種や職層に合わせた研修プログラムを整備し、オンラインツールを活用することで、個々の業務スケジュールに合わせて受講できる研修機会を提供し、成長意欲を後押しします。「顧客起点の発想」「現場力の発揮」をテーマとしたイベント制作の品質向上と人材開発・組織開発を進めること、職種や職層の連携と相互作用を目指し、日常的な情報共有や定期的な交流機会を設けています。



### 新しい働き方

自由度が高い働き方が可能となるスーパーフレックス制度や在宅勤務制度が導入され、グループウェアやオンライン会議ツールを活用したフレキシブルな働き方を推進しています。個人の状況やライフステージに適したキャリア形成が実現できる環境を整備し、柔軟な働き方を推奨することで社員の成長意欲を高め、長く働き続けられる環境づくりに取り組んでまいります。



## 社会価値の向上

スポーツ振興や地域社会貢献に取り組むことで、  
「セレスポの幸福」を体現し、  
企業の社会的価値の向上を図ります。

### 陸上部

国が推進するスポーツ振興の取り組みに賛同し、2013年に陸上部を設立しました。現在は3名の選手が所属しており、日々、トレーニングと競技大会への出場、所属先での業務に励んでいます。セレスポ陸上部は、アスリートの自己実現によるスポーツへの興味喚起を促すとともに、地域の子供たちへ陸上教室などのスポーツ普及活動を通して、企業理念である「笑顔のある明るい社会づくり」に貢献してまいります。



### イベントのニューノーマルについて

新型コロナウイルスは、配信やAR/VRなどのオンラインサービスの普及を加速させ、それらが持つ波及力やコストパフォーマンスの高さなどのメリットが顕在化することになり、集まらずに行うオンラインイベントが一気に増えました。一方で、自由に移動して人々と集い、新しい交流や

#### 集まり方改革編集部

「新しい集まり方を考える」をテーマに、新しいイベント様式に関する情報を発信するWebサイトを運営しています。これからのイベントづくりをサポートしてまいります。

## “ATSUMARIKATA-KAIKAKU” 集まり方改革 編集部

みんなで考える  
“新しいイベント”のかたち

#### 担当者メッセージ

コロナ禍によって社会は、安全・安心の追求、デジタル化、サステナビリティへの意識の高まりが加速しており、イベントにおいても同様に社会からの要請が強くなっています。イベントの実施においては、新しい生活様式に準じた感染予防対策を実践するとともに、デジタル技術がもたらすメリットをリアルイベントに取り入れて、新たな魅力を提案してまいります。また、ISO20121を活用して、イベント制作における社会貢献や環境価値の創出に取り組んでまいります。

事業支援部長  
松田 英彦



臨場感を体験できるリアルな価値が再認識されています。ポストコロナの時代には、リアルやオンラインなど、それぞれのイベントの狙いに最適な運営手法を選択し、イベントの新しい価値の創造を目指してまいります。

#### イベントのニューノーマル

##### リアルイベント

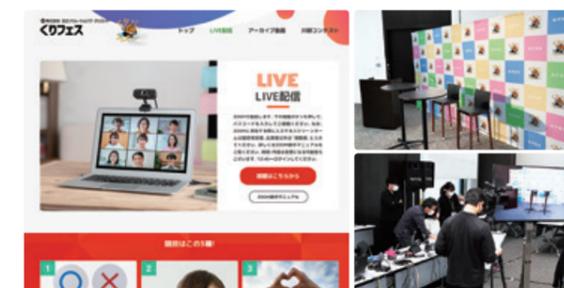
イベントは非日常的な環境づくりの上に成り立っており、人が集まる特性上、感染のリスクは避けられません。各地域の感染状況に応じて発出する対策の順守と、新しい生活様式の実践を前提に、それぞれのイベントの特性に合わせた感染予防対策を講じて、イベントへの来場者や参加者の安全と安心を提供してまいります。



無料配布  
ビクトグラム

##### オンラインイベント

「祝う、願う、団結する、記念する、広める、楽しむ」など、イベントの目的はさまざまです。多様なオンライン手法による遠隔化や非接触化によって、これらの目的を達成に導くことが可能になります。より多くの人に何かを伝えたい場合や、遠隔地同士でコミュニケーションを形成したい場合はライブ配信が大きな効果をもたらす、職場のコミュニケーション促進や一体感・団結力の醸成を図りたい場合は、参加型のライブ配信やコミュニティサイトを活用して課題解決に寄与することができます。





## 社会価値の向上



### サステナビリティ

セレスポは、経営理念「セレスポの幸福」に基づき「サステナビリティ方針」を定め、イベントにおける持続可能性に関するマネジメントシステム「ISO20121」を活用し、組織運営や事業活動に取り組んでいます。

**ISO20121とは**  
2012年6月に発行された国際標準規格。イベント分野においてサステナビリティに取り組んでいくため、環境、社会、経済の側面から影響を管理していくためのマネジメントシステム。セレスポは2016年11月に日本ではじめて組織全体を対象にした認証を取得。

### サステナビリティ推進体制

#### ISO20121の運用

ISO20121を推進するため、毎年推進担当を各部署から選任し、ISO20121を活用したサステナビリティの推進を行っています。

#### 主な活動

- 組織全体におけるISO20121の運用および継続的改善
- イベントに関する法的要求事項の調査確認
- 社内広報活動、社員教育



#### サステナブルイベント研究所

イベント制作を通じたSDGsへの貢献、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れたイベントの推進など、イベントサステナビリティに関する包括的な研究に加え、社員のスキルアップや取り組みへのサポート、国際会議におけるサステナビリティ・アドバイザーやNPOとの連携など、社内外において活動を行っています。

#### 主な活動

- サステナブル・ブランド国際会議 2021 横浜 / サステナビリティ・アドバイザー (主催:株式会社 博展)
- 女子美術大学 アート・デザイン表現学科ヒーリング表現領域 / 授業企画協力
- 第2回バラ大学祭、第3回バラ大学祭 / 共催 (主催:NPO法人D-SHIPS32)
- オンライン・ユニバーサル・キャンプ2020 / 企画協力 (主催:NPOユニバーサルイベント協会)
- 社員スキルアップ・トレーニング / 計9回、参加人数166人 (2020年度)



#### Positive Impact 日本事務局

イベント分野のサステナビリティ教育を行うイギリスの団体 Positive Impact (本部:マンチェスター)と連携し、イベントサステナビリティに関する海外事例や情報などの国内への発信や啓蒙などを行っています。

#### 主な活動

- サステナブル・ブランド国際会議 2021 横浜内セッション「Sustainable Event Professional Forum」協力 (主催:株式会社 博展、株式会社セレスポ)



### サステナビリティへの取り組み概要

テーマ: ESG	テーマ: ISO26000	会社の取り組み: ISO20121		関連するSDGs
		重要課題	主な取組目標	
環境	環境	省資源、省エネルギーの推進	エネルギー使用量の削減 クリーンエネルギーの活用	   
		廃棄物管理	廃棄物の抑制、適正な処理 リサイクルの推進	
		森林資源の保護 生物多様性の保護	グリーン購入、エシカル消費の推進 イベント資材へのエコ素材の活用	
社会	人権	ダイバーシティ& インクルージョン 人権尊重	平等な労働環境の整備 女性の活躍推進 障がい者雇用と支援体制の強化	  
		コミュニティへの 参画・発展	地域行事への参画、ボランティア参加 ユニバーサルイベントの増加 スポーツ体験教室の開催 サステナビリティ教育の実施	
	消費者課題	安全・安心の確保 情報の適切な処理	イベント会場の安全管理 交通違反・事故ゼロ 提供品質の向上、提供サービスの拡大 情報漏えいゼロ 適時適切な情報開示の実践	 
	労働慣行	労働安全衛生 人材育成	働き方改革法案の順守 ワークライフバランスの向上 社員の健康レベルの向上 労働災害の減少 教育・研修機会の提供 社員の自発的な成長の支援	 
ガバナンス	公正な事業慣行	コーポレート・ガバナンス リスクマネジメント	内部統制の強化 外部意見の経営への取り込み 定期的なリスク認識と対策の見直し	 
		コンプライアンス 公正な競争・取引	コンプライアンスの徹底 ハラスメント教育 下請法等の取引に関する法令の順守	



# コーポレート・ガバナンス

## 基本的な考え方

当社は「セレスポの幸福」の実現に向け、中長期的な企業価値の向上とステークホルダーとの良好な関係の維持・発展に努めております。次の考え方に基づき、コーポレート・ガバナンスの充実に継続的に取り組んでまいります。

- 1 健全性と透明性が確保された迅速な意思決定を可能とする体制整備を進める
- 2 株主の権利を尊重し、平等性・透明性を確保する
- 3 会社情報を適切に開示する
- 4 株主総会を株主との対話の場と位置付け、株主視点に立った真摯な対応を実践する
- 5 SDGsへの取り組みを進めることで企業理念の実践に努める

## コーポレート・ガバナンス体制

### 取締役会

取締役9名(うち、社外取締役1名)、監査役3名(うち、社外監査役2名)で構成され、月1回以上開催。経営に関する重要事項を審議・決定しております。

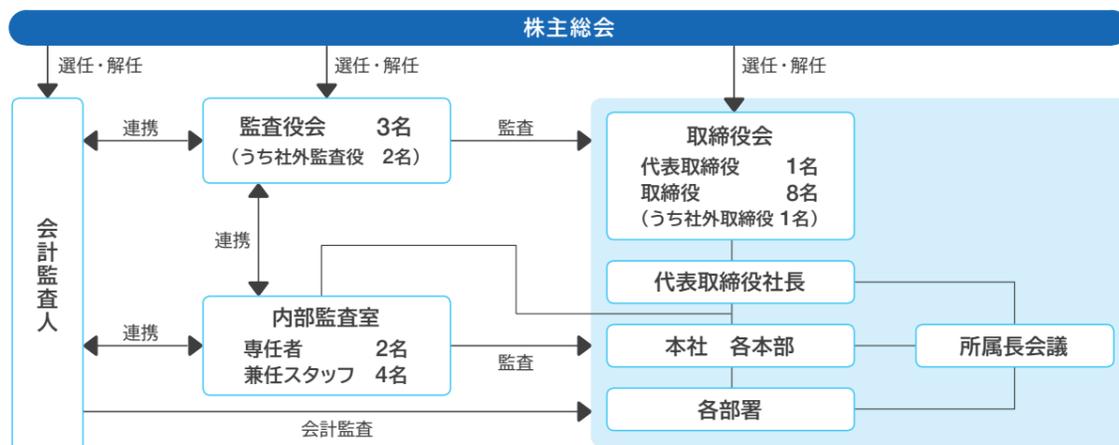
### 監査役会

監査役3名(うち、社外監査役2名)で構成され、月1回以上開催。監査役会で定めた監査方針に基づき、取締役の業務執行の監督を実施するほか、重要な社内会議での意見陳述を行っております。

### 所属長会議

代表取締役、担当取締役、監査役、各部門および各部署の責任者で構成され、月1回以上開催。各部門の業務執行状況の管理、部門間での情報共有ならびに相互チェックを実施しております。

## コーポレート・ガバナンス体制図



## 内部統制システムの強化

当社は、会社法に基づき「内部統制システム構築に関する基本方針」を定めており、取締役会はその整備状況を確認・検証し、必要に応じて見直しを行っております。また、

内部統制に関する組織や機能を統括するための内部統制委員会を設置し、内部統制システムの強化に努めています。

## 社外監査役メッセージ

# イベント・ソリューション・パートナーとして継続企業の確立を期待

常勤社外監査役 松井 敏彦



セレスポは創立以来、業容を拡大しながら着実に成長してきました。セレモニー、セールスプロモーション、フェスティバル、そしてスポーツと多様な業務を扱い、官庁、地方自治体や企業、学校、競技団体など幅広いお客様から信頼を得てきました。最近では国民体育大会や国際的スポーツ大会などに携わることで、イベント企画・運営のノウハウや付加価値の高いスキルを獲得し、レガシーとして蓄積してきました。

コロナ禍においては多くのイベントの開催が自粛され、売上を大幅に減少させましたが、人々の安心・安全のためのイベントのあり方の検討・提案を通して、ウィズコロナにおけるイベントの実施に取り組んできました。

セレスポは「イベントを通じて笑顔のある明るい社会づくりに貢献する」ことを経営理念としております。いつの時代にあっても、イベントには人に影響を与える大きな力があり、人の心に区切りをつけて、明るく、前向きにしてくれるものと思っております。

セレスポの経営者と社員は経営理念の実践に向け日々努力し、その過程で生じる多くの課題に対して真摯に取り組んできました。多くの社員の地道な努力により会社の信頼が支えられている部分も大きく、これら多様な経験を持つ人材と実績を踏まえたお客様からの信頼がセレスポの強みと言えるでしょう。

今後も、より強く、しなやかに多くの課題を乗り越え、セレスポがイベント・ソリューション・パートナーとして、ステークホルダーの皆様の期待に応えられるよう、社外監査役として貢献していきたく思っています。

## 社外監査役として果たすべき役割

監査役役割は、取締役の職務執行全般を監査することとされています。年度の監査計画に基づき、内部統制システムは有効に機能しているか、業務は適法に妥当に実施されているか、リスクマネジメントは機能しているかについて、三様監査(会計監査人・内部監査室・監査役)の視点に立ち、監査を実施しています。そのため、取締役会その他重要な会議への出席することはもとより、取締役や使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要により説明を求め、重要決裁書類等を閲覧し、各部署の往査を実施しています。また、会計監査人に対しては、その独立の立場を保持し、適正な会計監査を実施しているかを監視および検証しています。

また、社外独立役員としては、一般株主の保護のため、コーポレート・ガバナンスが有効に機能し、継続的に企業価値を高めていく観点から、意見表明しています。

## 社員の皆さんへの期待

セレスポにはこれまで培ってきた顧客起点に立った素晴らしい現場力があります。社員一人ひとりの地道な成果の積み重ねだと思えます。これからも日々研鑽を重ね、ルールに基づき、コンプライアンスを遵守し、お客様に寄り添うイベント・ソリューション・パートナーとして継続企業の確立を期待しています。



# 役員紹介

## 取締役



**稲葉 利彦**  
代表取締役社長

1954年生まれ。1976年、株式会社伊勢丹入社。2001年から2007年まで中国の天津にて、現地法人の社長。2003年、天津日本人会の会長。2007年、株式会社セレスポへ入社。2008年、代表取締役社長就任。経営理念である「セレスポの幸福」に基づく経営により、社員と会社の潜在力を引き出し、業績と知名度を向上させている。一般社団法人日本イベント産業振興協会理事。



**田代 剛**  
専務取締役

1964年生まれ。1983年、株式会社セレスポ入社。名古屋支店長として中部エリアの営業力および施工力強化に取り組む。2007年、取締役就任。行幸啓行事をはじめとする大型案件の元請受注環境を確立し、競争事業を牽引する。現在、統括本部長兼事業本部長として中長期の事業戦略立案およびそれに向けた組織体制の強化を担当。



**鎌田 義次**  
常務取締役

1963年生まれ。物流業・メーカー等を経て、1995年、株式会社セレスポ入社。仙台支店長、東京支店長などを歴任。2008年より、スポーツ事業部長としてスポーツイベントの売上拡大およびスポーツ業界との関係構築に努め、スポーツ事業を牽引。2012年、取締役就任。現在、統括本部副本部長兼事業本部副本部長として営業力強化に取り組む。

## 監査役



**松井 敏彦**  
常勤社外監査役

1952年生まれ。1977年、東京電力株式会社に入社し、IT部門に長く従事。その間、電気事業連合会に派遣。その後、株式会社日本フットボールヴィレッジ取締役（非常勤）、東京電力株式会社理事、東京パワーテクノロジー株式会社常務取締役、尾瀬山小屋組合長を歴任。2019年、株式会社セレスポ入社。常勤社外監査役として、コーポレート・ガバナンス向上のため、適法性と妥当性の観点から監査を推進する。



**中澤 龍男**  
監査役

1957年生まれ。日産自動車株式会社にて豊富な国際経験を経て、2001年、株式会社セレスポ入社。人事、総務、内部監査、営業、営業支援と多様な業務を歴任し、2021年より監査役に就任。多様な経験と幅広い見識で公正中立的で実効性の高い監査に取り組む。



**奥田 かつ枝**  
社外監査役

1963年生まれ。三菱信託銀行株式会社にて不動産開発、国際部門予算・財務管理を担当。その後不動産鑑定業界に転じ、公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会常務理事などを歴任。現在、株式会社九段都市鑑定代表取締役、マルハニチロ株式会社監査役、東京民事調停協会連合会副会長、明治大学専門職大学院兼任講師、財務省財政制度審議会委員などを兼務。法務、経営、財務など幅広い知見を有する。



**生田 茂**  
常務取締役

1963年生まれ。1982年、株式会社セレスポ入社。営業・施工の幅広い分野に従事し、東京支店長、生産本部長を歴任。2015年に取締役就任後は事業支援部長として全社にわたる業務構造改革を推進。現在、統括本部副本部長兼コーポレート本部長としてガバナンスおよびコンプライアンス意識向上を担当し、企業価値向上に取り組む。



**宮田 一哉**  
取締役

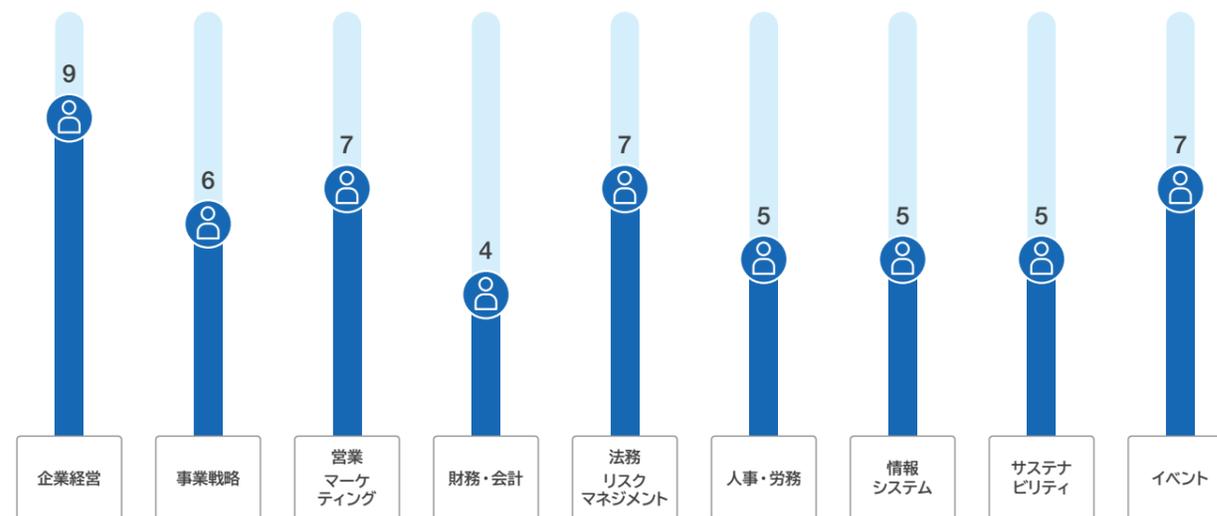
1958年生まれ。1980年、株式会社セレスポ入社。営業・施工の幅広い分野に従事し、群馬支店長、生産本部長などを歴任。2007年、取締役就任。イベント制作の現場の視点から経営戦略を立案および推進。現在、社長室長として、経営理念の社内への浸透および社外との関係構築に努め、継続企業を確立するための基盤強化に取り組む。



**堀貫 貴司**  
取締役

1961年生まれ。株式会社三菱銀行にて国内支店長、本部副部長などを歴任。2013年、執行役員経理部長として株式会社セレスポに入社。2014年、取締役就任。本社部門の組織体制の整備に尽力。現在、コーポレート本部副本部長兼情報システム部長として法務、財務、会計、人事、IRなど管理部門関連業務全般を幅広く管掌する。

## 取締役・監査役の専門性



## 執行役員

本橋 泰治	執行役員 パブリック事業部長	望月 浩	執行役員 人事総務部付
齊藤 信行	執行役員 スポーツ事業部長	志賀 幹彦	執行役員 東京支店長
朝比奈 徳洋	執行役員 事業支援部副部長 兼 施工物流統括室長	唐沢 洋平	執行役員 SP・PR イベントオフィス支店長
井川 裕介	執行役員 情報システム部専任部長	久保田 裕	執行役員 経理部長



**松田 英彦**  
取締役

1962年生まれ。1985年、株式会社セレスポ入社。東京支店長、さいたま支店長などを歴任。イベント制作の現場責任者として営業・制作に関する幅広い業務に従事。2019年、取締役就任。現在、事業本部副本部長兼事業支援部長兼営業推進室長として営業開発および社外連携を推進するとともに、全社にわたる営業関連業務の支援を担当する。



**林 秀紀**  
取締役

1974年生まれ。1996年、株式会社セレスポ入社。営業分野において幅広い業務に従事し、愛知支店長、名古屋支店長を歴任。2018年に執行役員就任。現在、豊富な経験と実績を生かして今後の事業展開と企業価値向上に取り組む。



**野末 正博**  
社外取締役

1949年生まれ。株式会社日本興業銀行（現株式会社みずほFG）で企業審査、営業企画、業務効率化等を担当。本店部長、支店長を経て常任監査役、その後年金資金運用基金（現GPIF）理事。上場会社代表取締役社長等、企業経営から年金投資まで幅広く役員を歴任。2015年、社外取締役に就任。日本内部統制研究会、日本取締役協会会員。



## 11年間の主要財務・非財務データ

	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3
売上高(百万円)	7,378	7,555	9,197	9,804	10,361	10,742	12,272	12,607	11,975	16,589	4,394
営業利益(百万円)	△235	46	239	348	381	422	575	593	474	1,208	△1,829
経常利益(百万円)	△198	135	253	357	397	438	592	608	485	1,220	△1,528
当期純利益(百万円)	△262	85	125	201	254	271	378	379	308	802	△1,107
総資産額(百万円)	6,428	6,662	6,865	6,301	6,492	6,682	7,117	7,758	7,825	8,987	8,437
純資産額(百万円)	3,573	3,592	3,720	3,895	4,112	4,303	4,599	4,900	5,102	5,797	4,552
営業活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	25	147	169	201	245	76	672	560	77	1,557	△2,341
投資活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	110	△18	129	111	38	7	△251	△76	△31	△21	44
財務活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	65	47	△82	△652	△308	△103	△111	△72	△124	△103	944
売上高営業利益率(%)	△3.2	0.6	2.6	3.6	3.7	3.9	4.7	4.7	4.0	7.3	△41.6
総資産当期純利益率(ROA)(%)	△4.1	1.3	1.8	3.2	3.9	4.1	5.3	4.9	3.9	8.9	△13.1
自己資本当期純利益率(ROE)(%)	△7.0	2.4	3.4	5.2	6.3	6.5	8.5	8.0	6.2	14.7	△21.4
1株当たり当期純利益(EPS)(円)	△47.77	15.60	22.83	36.81	46.34	49.59	69.01	69.18	56.23	145.41	△199.97
1株当たり純資産(BPS)(円)	651.29	654.96	678.40	710.53	750.21	785.12	839.25	894.19	927.60	1,049.59	821.11
自己資本比率(%)	55.6	53.9	54.2	61.8	63.3	64.4	64.6	63.2	65.2	64.5	54.0
1株当たり年間配当金(円)	6.00	12.00	12.00	18.00	22.00	30.00	40.00	41.00	42.00	60.00	0.0
配当性向(%)	—	38.5	26.3	24.4	23.7	30.3	29.0	29.6	37.3	20.6	—
従業員数(人)	387	368	372	367	372	390	397	406	409	415	427
平均年齢(歳)	37歳11か月	39歳2か月	39歳10か月	40歳3か月	40歳10か月	41歳1か月	41歳9か月	42歳7か月	42歳0か月	41歳8か月	42歳10か月
新卒採用数(人)	11	0	10	11	13	18	11	12	13	18	21
中途採用数(人)	0	0	3	5	5	4	5	4	3	4	1
離職率(%)	6.8	3.6	3.8	3.7	2.0	2.9	2.8	3.2	3.4	2.8	1.8
1人当たり営業利益(千円)	△609	125	644	949	1,026	1,084	1,449	1,463	1,160	2,913	△4,284
売上高/顧客(千円)	2,134	2,192	2,485	2,597	2,780	2,973	3,433	3,833	3,766	5,691	3,175
売上高/件(千円)	552	580	643	664	762	821	973	1,049	1,087	1,648	864
協賛団体数(団体)	4	5	6	6	7	8	11	10	10	11	11

※2020年4月1日付で株式分割(1株→2株)を実施したため、2020/3以前の「1株当たり当期純利益(EPS)」「1株当たり純資産(BPS)」は、当該株式分割の影響を考慮した金額で記載しております。「1株当たり年間配当金」については、当該株式分割前の金額を記載しております。



# 会社情報

## 会社概要 (2021年3月31日現在)

商号	株式会社セレスポ 英文社名: CERESPO CO.,LTD.
証券コード	9625
本社	〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-21-5 TEL:03(5974)1111/FAX:03(5394)7651
設立年月日	1977年7月21日
資本金	13億7,067万円
事業内容	1 イベント、プロモーション、スポーツ大会、式典、レクリエーションの企画、制作、会場設営、運営および進行 2 上記に関わる物品・什器備品の企画、開発、製造、販売およびレンタル 3 土木ならびに建築の設計監理および施工 4 警備業 5 上記に付帯する一切の業務
登録・許可	建設業許可: 東京都知事 許可(特)第140322号 一級建築士事務所: 東京都知事登録 第42544号 警備業認定: 東京都公安委員会 第30003046号 屋外広告業登録: 東京都屋外広告業登録 都広(1)第1137号 プライバシーマーク: 第17000187号 ISO20121認証取得
従業員数	427名

## 株式情報 (2021年3月31日現在)

株式の状況		
発行可能株式総数	22,000,000株	
発行済株式総数	5,703,500株	
株主数	3,094名	
大株主		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社スマイル	1,100,000	19.84
セレスポ従業員持株会	457,100	8.24
三木 征一郎	155,724	2.81
稲葉 利彦	129,095	2.33
衣笠 純	94,600	1.71
北原 美子	80,000	1.44
SMBC日興証券株式会社	79,000	1.42
日本証券金融株式会社	67,200	1.21
株式会社三菱UFJ銀行	55,000	0.99
水越 潤	54,000	0.97

(注) 1. 当社は、自己株式を159,155株保有しておりますが、上記株主からは除外しております。 2. 持株比率は、自己株式を控除して算出しております。

## 役員一覧 (2021年7月1日現在)

代表取締役社長	稲葉 利彦
専務取締役	田代 剛
常務取締役	鎌田 義次
常務取締役	生田 茂
取締役	宮田 一哉
取締役	堀貴 貴司
取締役	松田 英彦
取締役	林 秀紀
社外取締役	野末 正博
常勤社外監査役	松井 敏彦
監査役	中澤 龍男
社外監査役	奥田 かつ枝

## 営業拠点所在地 (2021年8月1日現在)



## 営業拠点一覧 (2021年8月1日現在)

本社	〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-21-5	Tel: 03-5974-1111
建設式典事業部	〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-20-2 2階D室	Tel: 03-5974-1122
札幌支店	〒003-0809 北海道札幌市白石区菊水9条3丁目5-13	Tel: 011-821-1810
仙台支店	〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町1-3-17	Tel: 022-782-0161
福島支店	〒963-8051 福島県郡山市富久山町八山田字勝木沢23-1	Tel: 024-935-2233
栃木営業所	〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉4-8-21 U・Iビル202号室	Tel: 028-680-5573
茨城営業所	〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町716-3 (株)日宣メディックス本社 内	Tel: 029-353-6500
群馬支店	〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1073-36	Tel: 027-265-4211
大宮ソニックオフィス	〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 大宮ソニックシティB1F	Tel: 048-647-4112
さいたま支店	〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤7-1-1 大黒屋オフィスビル4F	Tel: 048-825-3271
ゴルフーナメントオフィス	〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井578-1	Tel: 049-259-2631
千葉支店	〒264-0017 千葉県千葉市若葉区加曽利町852-2	Tel: 043-214-8448
東京支店	〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-20-7 末広ビル3F	Tel: 03-5974-5555
新宿営業所	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-2-5 Daiwa新宿ウエストビル3階	Tel: 03-5937-3601
SP・PRイベントオフィス	〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-20-7 末広ビル3F	Tel: 03-5974-1190
西東京支店	〒186-0012 東京都国立市泉1-4-4	Tel: 042-574-3020
横浜支店	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-2-6 VORT新横浜9F	Tel: 045-473-2555
厚木営業所	〒243-0032 神奈川県厚木市恩名1-6-59 OMビル4-A	Tel: 046-222-3551
福井営業所	〒918-8239 福井県福井市成和1-1005-5 (株)マインドアンドサウンドライフ 内	Tel: 0776-28-3650
岐阜支店	〒500-8367 岐阜県岐阜市宇佐南4-8-24 宇佐南4丁目事務所101	Tel: 058-274-4112
名古屋支店	〒463-0034 愛知県名古屋市中区四軒家2-303	Tel: 052-771-7510
豊田営業所	〒471-0868 愛知県豊田市神田町1丁目1-1 西山地産ビル6F	Tel: 0565-37-3558
三重営業所	〒514-0032 三重県津市中央2-4 三重ビル401号	Tel: 059-213-8150
大阪支店	〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4-12-12 ニッセイ心斎橋ウエストビル7F	Tel: 06-6258-0050
神戸営業所	〒650-0036 兵庫県神戸市中央区播磨町49 神戸旧居留地平和ビル9F	Tel: 078-335-2711
高松支店	〒761-0450 香川県高松市三谷町5076-2	Tel: 087-888-1009
徳島営業所	〒770-0867 徳島県徳島市新南福島1-4-6 1F	Tel: 088-676-3560
愛媛営業所	〒791-8031 愛媛県松山市北斎院町637-6 セーラー広告(株)愛媛本社 内	Tel: 089-915-5570
福岡支店	〒813-0035 福岡県福岡市東区松崎2-24-12	Tel: 092-663-5550
鹿児島営業所	〒892-0817 鹿児島県鹿児島市小川町10-16 エクステッド小川町201	Tel: 099-216-6094